

■1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)

「[浜岡原子力発電所 1, 2号機 廃止措置状況\(2016年度第4四半期\)](#)」をご覧ください。

・7月11日、12日にEPRI(注1)の技術者3名が浜岡原子力発電所を訪れ、廃止措置の技術等について当社と情報交換を行いました。

この情報交換は、廃止措置を進めるうえでの知見を広げ、廃止措置の技術を幅広く取り入れることを目的として1年に1回を目安に開催しているものです。

今回、EPRIからは、アメリカ、ドイツ、スペインなど廃止措置が進んでいる国の最新の状況、解体物・廃棄物の管理方法および原子炉压力容器の解体方法等の情報提供がありました。また、当社からは、浜岡原子力発電所1, 2号機の廃止措置の状況を情報提供しました。今回得られた知見を参考にして、今後の廃止措置を安全かつ着実に進めてまいります。

■3号機: 施設定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

・2017年7月20日に、3号機補助ボイラ(注2)の検査のため、蒸気の放出を予定しています。この蒸気には放射性物質は含まれていません。なお、検査の進捗等によって日程を変更する場合があります。

■4号機: 施設定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

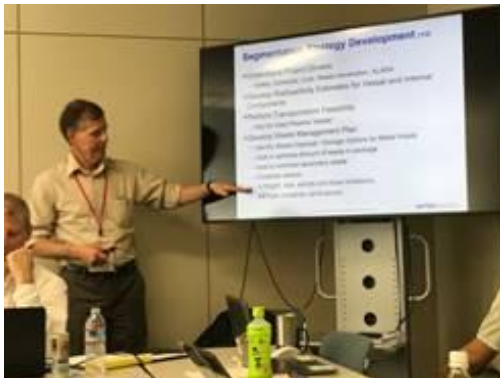
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

■5号機: 施設定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

注1 米国電力研究所(EPRI:Electric Power Research Institute)は、公共の利益のためにエネルギーと環境面の研究をおこなうことを目的に米国において設立された非営利研究機関です。米国だけでなく40か国以上の国の企業が会員として参加しています。

注2 補助ボイラは、建屋内の空調設備やシャワー、洗濯等の熱源として使用する蒸気を発生させるものです。



意見交換の様子

以上